の施策など、幅広い観点から現状 材育成、産業保健関連法制度、国 ジウムでは、 は「産業保健における可能性の追 市で開催された。 14日から17日まで、 第86回日本産業衛生学会が5 同テーマでのメインシンポ メンタルヘルスや人

睡眠動態」では、笑いと健康に関 今学会長を務めた愛媛大学大学院 する研究の第一人者である福島県 でも、『可能性の追求』 片析スマートフォンで探る情動・ 上げられていた。 スマート メ ルスや睡眠障害の改善をサポー テーマになっており、 企業共催のランチョンセミナー する新しいツールの可能性が取 カル㈱共催のセミナー「音声 「笑い 音声研究の展望」、 がひとつ メンタル

> に及ぼす影響に関する研究」が行 道光照射が睡眠障害・抑うつ気分

産業保健における

きに

第86回学会開催 可能性の追求をテー

日本産業衛生学会

果では、

たことを示し、笑うという行動や、 器疾患死亡の危険度は、 識すること、またその行動によっ ようになっている。大平氏は、「毎 き沈みを高精度で評価できるもの 性を指摘。これは音声で気分の浮 「こころコンパス」の活用の可能 楽しいと思うことが健康に重要で 疾患1・9倍、 働くのではないか」と述べた。 た音声で気分を解析するシステム あることを指摘した。そして、 大平氏は、これまで研究で確認 ポジティブな気持ちの維持に 楽しいことを見つけようと意 ハッピー メディカル㈱等が開発し 大平氏らが行った研究結 ルとして、 人生を楽しんでいる人に ポイントが示される 脳卒中1・8倍だっ 東京大学とス 虚血性心

の産業保健の課題や今後の方向性

等について講演が行われた。

療機器として使用されている耳か で季節性うつの治療効果のある医 臨床研究を行った結果を紹

日12分、 のではないか」と述べた。 況を打破し、 を試して、 必要性等の課題を指摘したうえ は、睡眠検査での客観的な評価の の改善等がみられていた。谷川氏 を当てた群は抑うつや睡眠の状態 を比較した。その結果、耳から光 群と何もしない群に分けて、 ンタルヘルスの向上に寄与できる で、「こうした新たなテクノロジー 機器で耳から光を当てる 閉塞感のある現場の状 よい効果が得られるの 産業保健におけるメ

日本産業保健師会

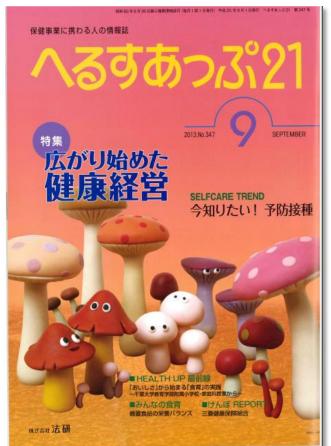
均医療費は、がんを除いて「10年 的に加入している約2万人につ 以上に喫煙状況が強く影響してい 間21本以上継続喫煙した群」で最 費、循環器疾患、糖尿病、整形外科 を受賞した。分析の結果、総医療 を分析した研究が優秀ポスター賞 康保険組合・保健師の畑中陽子さ も高く、総医療費と循環器疾患に がん、歯科にかかる1人当たり平 んらが行った、 て、喫煙状況別に20年後の医療費 ポスター - 発表では、 同健保組合に継続 デンソー

要望書を提出積極的活用等について保健師の

健師の積極的な活用」と「産業保 の産業保健活動の支援体制の見直 厚生労働省が現在、小規模事業場 要望書を提出した。 整備のための予算措置」を求める 健における保健師の現任教育体制 模事業場への支援体制の強化と保 同省労働基準局長宛てに、「小規 しを進めていることを踏まえて 日本産業保健師会は6月17日

制の強化が必要であり、 教育体制の強化のための予算措置 く、研修機会が少ない現状がある 方で、産業保健師は一人職場も多 することを強く要望している。 支援のための体制に保健師を配置 職である保健師を積極的に活用 者としての役割も期待される医療 ていくべきとして、産業保健活動 衛生活動が遅れており、 小規模事業場では全般的に労働 保健師がより効果的な 衛生管理 早急に体

へるすあっぷ 21 9月号表紙



本文記事 : 28ページ~29ページ ▶